

第4回推進委員会資料
平成30年3月14日
教育委員会学事課

学校適正配置に関する他の中核市の取組状況等について

先行的に学校の適正配置に取り組んでいる中核市では、基本方針等に以下の事項を明記しています。

本市が予定している平成31年度以降の地域協議の実施にあたり、平成30年度はこれらの事項についても適正配置推進委員会において協議、検討いただきたく、参考として、現段階で把握している主な項目を列挙します。

○他の中核市の状況

(1) 学校の規模と配置の適正化に向けた手法

- ・学校(隣接校と)の統合〔横須賀市、枚方市、奈良市、下関市、長崎市〕
- ・通学区域の見直し〔横須賀市、枚方市、長崎市〕
- ・小中一貫教育の導入〔奈良市、下関市〕
- ・特認校制度の導入〔横須賀市、奈良市〕
- ・学校の増築、分離新設〔横須賀市、長崎市〕

(2) 適正配置の実施手順

- ・実施計画の策定〔横須賀市、枚方市、奈良市〕
- ・地域別検討協議会等の設置〔横須賀市、枚方市、奈良市、下関市〕
- ・学校別統合協議会等の設置〔横須賀市、下関市〕
- ・庁内検討組織の設置〔横須賀市〕

(3) 適正配置の実施における留意事項

- ・子どもの教育環境を最優先させる〔長崎市〕
- ・学校関係者、保護者、地域住民との合意形成〔横須賀市、長崎市〕
- ・市民への情報提供〔横須賀市、奈良市、下関市〕
- ・学校と地域の連携〔横須賀市、長崎市〕
- ・教員の適切な配置、学級編制への配慮〔奈良市、下関市〕
- ・通学の安全確保〔奈良市、下関市〕
- ・学校施設、跡地の有効活用〔奈良市、下関市〕
- ・特別教室の確保〔枚方市〕
- ・学校施設整備計画との整合〔枚方市〕
- ・財政的な観点〔横須賀市〕

(4) その他

- ・一つの小学校から一つの中学校への進学を基本とする〔枚方市、長崎市〕
- ・複式学級の早期解消を図る〔長崎市〕
- ・学校施設の老朽化を踏まえて統廃合を検討する〔長崎市〕
- ・統合を進める期間を前期・中期・後期に分けて段階的に実施〔奈良市〕